

## 東部ネット 第30回定例会議事録

2022年7月9日(土) 14:00-16:00

\* 石井さん主催 夜間中学DVD「こんばんはⅡ」の視聴 13:30-14:00

参加者(10名): 相田・虎谷・山口・久木野・石井・佐野由美子・杉本・中村・高澤・影山

### ●虎谷さん

沼津にほんご教室: 一時に比べ、学習者が戻ってきている。10月22日(土)スピーチコンテスト開催予定  
にほんご教室とは別の行事で、学習者(ラオス、スコットランド、タイ、ブラジル出身)  
に母語での挨拶や自己紹介の仕方、日本語で国の紹介をしてもらった。

親子にほんごひろば: 学習者の人数は多くないが、新しい学習者も参加している。

伊豆長岡の小学校在籍の外国ルーツの子どもの保護者と偶然会い、LINKSの日本語話そう会を紹介した。

### ●香川さん(事前メール)

#### 「あいうえおの会」学習支援者話し合い事項

2022年7月3日 香川/ホップ

4月から開所した「あいうえおの会」は、皆様のお陰で現在も活動を継続できています。支援者の皆様には貴重なお時間をいただいていることに感謝申し上げます。

さて、当初3名のベトナム人お母さんの要望に応じて始めたこの会ですが、現在登録している学習者は14名となり、学習目的、日本語能力レベル、実習生から主婦まで、多様な学習者が集っています。

また、この会に「同国人の居場所」と感じている学習者も居るようで、交流の場になっていることも感じています。

そこで、現状の会の課題をホップさんと香川で洗い出してみました。

本日は学習支援者の皆さんとこの課題を共有化し、できる範囲で解決に取り組みたいと提案し、ご意見をいただきたい。

- 学習支援者の支援者(教える者)としての姿勢や教える方法の習得。  
私たち自身が教えること(やり方やツールの理解)、教える姿勢(人に教えることで心がけること)を学び合うことで自身の啓発や成長にしたい。 提案: 影山先生を講師に招いて研修会 日時?

- 会の運営方法の改善(学習者を中心とする学習者主体の人数合わせ)

- ②学習者の目標設定と共有化、進捗の実感できる評価方法?  
~~学習者の目標設定と共有化、進捗の実感できる評価方法?~~ 学習者と支援者全員加入? 財源: 個人?

- ~~地域との交流は?~~ 地域との交流は? 日本語教室「あいうえおの会」が今後は地域とつながれる場となるかな? 中郷公民館イベントへ(11/8から13)の参加。参加するならどんな形で?

皆様からの気がかり、提案などありましたらお願いします!

### ●望月さん(富士宮市国際交流協会)(事前メール)

#### ①にほんごクラス

市内在住の外国人の方々に日本語の基礎講座(N検定受験へのお手伝いも含め)を開催

年3期実施 現在1期5, 6, 7月中に10回実施

現在、日本人の夫の結婚で市内に在住している、中国人の女性3名が生徒

委員とマンツーマンレッスン、教材は初歩の会話やN検定3, 4級の問題集を使用

②市内小、中学校へ通う子供で両親又は親のどちらかが外国人で、学校の授業についていくのが困難な子供たちへ、授業に入り込みや放課後（部活や行事のない水曜日）に個別指導等で日本語の支援をする国語の授業を中心とするが、担任との話し合いで、個別指導で九九や割り算、掛け算がわからないとか理科や社会の本が読めない等で、要請がある場合はお手伝いすることもある  
子供の在住日数や日本語力にもよるが週一、二回実施している  
小学校 6 校（8 名）中学校 2 校（2 名）計 10 名 委員 8 名

③キッズゲルニカ（ピカソのゲルニカの絵をもとに同じサイズの絵を描く活動）ウクライナの現状を何とかという思いで取り組み始めました

富士宮市内の小、中学校、高校の生徒たちが 3, 5 × 7, 8 m（ピカソと同サイズ）の絵をビニールシートにアクリル絵の具で描きました

現在完成したのは東高校、富士根南小学校、大富士小学校（外国人生徒が 30 名いる、そこに我々の支援の子供が入った混成チーム）3 枚の絵

6 月 1 日の市政 80 周年で展示、7 月 1 ～ 8 日市役所で展示予定

絵は貸出し可能なので希望がありましたら、望月又は富士宮市役所広報課までご一報下さい

ウクライナの子供たちの画いたものも 3 枚あります（現在、沼津市内の高校を回っている、又、画く予定もあるそうです）

8 月には長崎、広島でも絵が展示されます。静岡市でも展示するだけでなく、画き始める予定だそうです

#### ●佐野さん（裾野）

相変わらず学習者は多く 待機待ちの状態

お坊さんの修行をしているタイの学習者 沼津を紹介 その後裾野を紹介して両方にきている

スリランカ、ベトナムの人が多い

ずっと帰国できなかったベトナムの人（4 年くらい滞在） 来月ようやく帰れる

遺伝研の留学生 2 名（シリア・スリランカ）が来ている

バングラディッシュの人は待ってもらっている

富士でボランティア教室の研修をしている。そこに新人が行ったら、長泉の行政の人がきていて、長泉で日本語教室を作りたいという話を聞いた。裾野に観に来たいという話があった。

野は部屋が小さいので、人がそれほど入れない

7 月 3 日 七夕のアクティビティを行った

●久木野さん（伊豆の国市）

コロナの関係で開店休業　ほとんどの学習者が来なくなっている  
技能研修性が多いのだが、雇用主から外へ出るなど言われている。  
事業主のところに行って、宣伝をしてきてもらうようにしたいと思っている。  
毎週火曜日やっている

●石井さん（清水町とパレットは、田中さんの報告を代読）

清水町　一時生徒は少なかったが、最近、フィリピンの生徒が急増している。夏祭りよかったらきてください  
（7/23 16:00-20:00、長沢児童公園）。

パレット　コロナ後も生徒は戻らず、転職する人も多い。ベトナム人5～6人。

のびっこ　1か月前までは学習者が少なかったが、この1-2週間で急増　フィリピンが目立つ  
来日したばかりの人もいるし、中学3年になって勉強が困ってきた子等  
土曜日の「のびっこクラブ」のほかに、東小から放課後支援の依頼が入り、開始した。  
部活で来られなかった中3が、中体連後ののびっこに戻ってきた。  
中学生を中心にオンライン支援も増えている（北小に来れない・他県に転居等）  
N1合格や大学合格者も出ている

イベント

1月9日　静岡県経済産業部とコラボ　基調講演は県立大学の高畑教授  
外国ルーツの消防士と英語講師が経験談を発表

3月12日　のびっこ定例イベント　高校卒業した子（ABC）の話を聴く会（Zoom）

A：「人の心を支えられる看護師になりたい」ヒューマンケア学部へ進学した子

B：「高校での生徒会・ボランティア活動を総合型（AO）入試でアピールした」国際学部へ進学した子

C：「勉強よりもよい人間関係を作るのがもっと大事」定時制高校卒業後、就職した子

7月2日　カサデアミーゴス主催「夜間中学ってな～に？」　第2部でのびっこ事例を発表

●山口さん（大仁）

公的機関から補助もらった関係で、一か月半くらい休みにしたら学習者が激減  
ボランティアの中で修善寺の Church Izu に行っている人がいて、その人が会を広めてくれてフィリピンの  
人等ご新規さんがきている。コロンビアの人で里帰りをしていた人が戻ってきた。  
奥さんが日本人の造園業のチリ人が漢字を勉強。ALT フィリピン人が N4 目指している。タイ人1名。  
家庭や職場とは異なるコミュニティを求めている人が頑張ってきてくれる。  
ブラジル人2名帰国　フィリピン人は一時帰国と言っていたがまだ戻ってきていない  
ベトナム人技能実習1名ビザが切れる前に一時国をして、9月に戻ってくる、11月以降は特定技能の予定。  
県立大の学生が伊豆の国市で多文化共生の活動をやっていききたいとボランティア参加している。  
菰高生がお母さんと一緒にボランティアに来ている。  
中伊豆ライオンズクラブの主催、LINK 協賛で地域にアピールをしていくためと学習意欲向上のために  
11月27日午後スピーチコンテストを開催することにした。

●高澤さん（沼津市）

ふじのくに多文化共生ネット コロナ禍でオンラインでの情報発信にとどまっている

来年 10 周年なのでイベントを企画したい。

「プチウォーク〇〇(←開催地名)再発見！」をまた行いたいと思っている（対面が無理ならオンラインでも）

沼津市の社協に団体登録をしているからサンウェル沼津の施設が無料または半額で使えるので、

外国人と日本人が自由に交流できるサロンを開催したいと思っている。（仮称：「ふじたぶりップルサロン」）

ポーランドでウクライナの避難民を支援している坂本龍太郎さん（ワルシャワ日本語学校の副校長）を支援している（坂本さんに直接送る募金活動に参加したり、坂本さんの Facebook をシェアしたり）

個人的には秋に県内の大学でオリンピックとパラリンピックのボランティア体験談の発表をする

授業中にハーフの生徒たちのアイデンティティとは何だろう？と考えさせられることが何回もあった

今年は非常勤で行っている高校の一年生の日本語クラスの生徒全員がハーフで、例えば、教科書に「あなたのクラスには外国人の生徒が何人いますか。」という質問があると、生徒から「先生、ハーフはどっち？日本人？外国人？」と聞かれる等、突然の“ハーフはどっち質問”に戸惑ってしまうことが何回もあった。高校以下のクラスには国籍を複数持っている生徒もあり、今後このような生徒がさらに増えていくのではないかな？教材作成時には質問にも気を付けてほしいと思った（現在は気づいたときに単語を変えて使っている）

沼津国際交流協会 にほんごスピーチコンテストチラシ回覧

●中村さん（熱海）

掲載辞退

●影山さん（函南）

あいうえおの会 JENIS とつながってほしい 色々な立場の人達で話したい

「やさしい日本語」

●杉本さん（富士・富士宮）

富士でも支援の人が足りないくらい新しい子がたくさん来ている

学校側の体制を少しずつ整えていきたい 学校側の危機感が高まっている

●相田さん（沼津）

新規のボランティア研修は 5 名/年程度。高澤さんが研修チームリーダーを引き継いだ

学習者は最近 10 名超えるが、しばらくは少なかった

ミングリングパーティで国の言葉を紹介してもらったが、覚えられなくて笑ってしまった

## ○フリーディスカッション（約1時間）

伊東市から「日本語教室 25 周年のあゆみ」冊子が届いてびっくりした（佐野）

お金はライオンズクラブと民間の人の寄付らしい とても立派なもの

夜間中学説明会の見学に行ってきた。アルゼンチン籍の青年に同行した。

中学校の頃（12～15 歳） 父親の国（ペルー）に帰国をして 16 歳くらいにまた来日

ペルーで中学校には行かなかった。 12 歳でも小学校低学年からしなくてはいけない

妹も行きたいといっているという話もでてきた 来日時 中3で御殿場の学校へ

高校に進学したが中退してしまった

→夜間中学申込しなかった 時期？ 説明会 22 年 6 月 入学は 23 年 4 月

べ切は 22 年 7 月 8 日（←早すぎる！）

「日本語教えるところではなく中学校の勉強を教える。でも、日本語ゼロでも拒みません」という説明がよくわからなかったのか…？

夜間中学の目的 通学の問題等（裾野からどうやっていくのか）

月～金 5：00-9：00

説明会が「～だめです」という説明が多くて、モチベーションが下がるようなものだった

中学は形式卒業で、高校は卒業している方「高卒はダメと聞いてがっかり」という声も。

アミーゴスの人達からも多数、質問や意見があった

アミーゴスとの懇親会で、高畑先生から「とにかく始まったばかりだから、県教委に丸投げするのではなく、一緒にできることを作りながらやっていく。できたものはすぐになくならないから」というエールをいただいた。

一昨日の夜からかけこみ問い合わせがあった。 1 名はギリギリ申し込みをした。

外国ルーツで日本国籍の子は、住民票が間に合わなくてお母さんが交渉をした。

## DVD の感想

カンボジアの人が「教育は大事」

夜間中学の役割 人間関係の構築・日本語（漢字）・学習の仕方/習慣・メタ認知

## 事業主の心配

- ・ コロナ
- ・ 女性が悪い男の人に会うのでは？
- ・ 失踪してしまうのでは？